

令和2年度授業改善推進プラン

清瀬市立清瀬第七小学校 第6学年

	授業における課題や学力調査資料から見えた課題	授業改善のための具体策	成果と課題(年度末)
国語	<p>&lt;知識・技能&gt; ・漢字を正しく書けるようにすること。 &lt;思考力・判断力・表現力&gt; ・伝えたいことを明確にして文章を書かせること。</p>	<p>・漢字練習の宿題を毎日取り組ませ、漢字ミニテストで定着度を確認する。そして、テストで間違えた問題を反復練習させてから、漢字50問テストを行う。 ・文型を示し当てはめて文章を書く練習を繰り返し行い、表現の仕方に慣れる。また、書いた文を自分で推敲したり、添削してもらい機会を増やす。</p>	
社会	<p>&lt;知識・技能&gt; 人物の働きや歴史上の主な事象を手掛かりに、大まかな歴史を理解させること。 &lt;思考力・判断力・表現力&gt; ・資料から情報を整理し、まとめること。 ・歴史を学ぶ意味を考えさせること。</p>	<p>・通史として網羅的に事象を捉えさせるのではなく、政治の中心地や世の中の様子によって分けたいいくつかの時期における世の中の動きを、人物の業績や優れた文化遺産を通して捉えさせ、大まかな歴史を理解させる(単元ごとに人物年表を活用させるなど)。 ・調べ学習室や図書室、パソコン室で資料を探し、資料を読み取り、情報を整理し、まとめる活動を増やす。 ・それぞれの時代において様々な課題の解決や人々の願いの実現に向けて努力した先人の働きによって国が発展してきたことを理解させ、歴史から学んだことをどのように自分たちの生活に生かしていけるかを考えさせる。</p>	
算数	<p>&lt;知識・技能&gt; 比例、反比例の意味を理解し、表やグラフから読み取らせたり表させたりすること。 &lt;思考力・判断力・表現力&gt; 問題解決のために、データの特徴や傾向に着目し分析させること。</p>	<p>・2つの量の関係をつかむ手だてとして、表、グラフ、式など多様な手段があることを扱うとともに、関係をグラフ化しそこから読み取る学習をより多く扱う。 ・データ活用の発展として、自ら図書館などから統計的なデータを収集し、考察する機会を設ける。</p>	
理科	<p>&lt;思考力・判断力・表現力&gt; ・実験方法を考えさせること。 ・実験結果から考察させること。 ・根気強く観察し、変化や特徴に気付かせること。</p>	<p>・条件制御の必要性を説明してから実験方法を考えさせる。 ・実験結果から、考察すべきポイントを共有したり、教師が提示したりすることで、考察しやすくする。 ・自然や事象の美しさや不思議さに触れさせることで関心・意欲を高め、観察したいという気持ちをもたせる。</p>	
総合	<p>&lt;思考力・判断力・表現力&gt; ・調べた情報を整理し、自分の考えをもたせること。また、それを工夫して表現させること。</p>	<p>・調べる時間と、自分の考えをもつ時間を分けて単元計画をつくり、考える時間を確保する。 ・多様な方法で表現できるよう、ICT機器を活用してプレゼンテーションソフトなどでも表現できるようにする。 ・互いに読み合い、改善点を伝え合う。</p>	
音楽	<p>&lt;思考・判断・表現&gt; ・歌詞のもつ意味や内容、曲全体の構成を理解して豊かに表現させること。 ・パートの特徴をとらえ、よく聴き合って調和のとれた合奏を工夫させること。</p>	<p>・歌詞の内容を大切に、曲想を感じ取りながら、楽器で表現するようにする。 ・選曲にも配慮し、グループアンサンブル、クラス合奏などの活動を通して、調和のとれた演奏を意識させる。</p>	
図画工作	<p>&lt;思考・判断・表現&gt; ・絵に対する苦手意識を無くし、動きや奥行き、バランス、色の鮮やかさを基に表し方を工夫させること。 ・自信をもって自分のイメージで表現させること。 ・友達作品からよさを見つけ出し、見立てや感じ取った雰囲気などを具体的に表現させること。</p>	<p>・机間指導をする中で児童の作品を紹介し、色のバランスや奥行き、色の鮮やかさを参考にさせる。 ・絵画作品や、教科書の作品の画像を見せ、表現方法を学ぶ機会をつくる。 ・机間指導で児童の作品を褒めたり、良くなったところに気付かせたりすることで、自信をもって制作に取り組ませる。</p>	
家庭	<p>&lt;知識・技能&gt; ・裁縫や調理など、日常生活に必要な基礎的な技能を定着させること。 &lt;思考・判断・表現&gt; ・自らの課題を解決するために、実践方法を考えさせたり、友達に伝え合わせたりすること。</p>	<p>・家庭学習と連携を図り、裁縫や調理の仕方について保護者の支援を得ながら、学校と双方で協力して学習を進めていく。 ・グループ学習を積極的に取り入れ、裁縫や調理の仕方について、友達同士で互いに教え合う時間を設ける。</p>	
体育	<p>&lt;学びに向かう人間性&gt; ・粘り強く運動に取り組ませること。</p>	<p>・毎回目標を設定してから運動に取り組ませる。 ・互いに認め合う言葉かけができるよう指導する。 ・改善点を考え、伝え合い、結果を出すことで、成長が実感できるようにする。</p>	
外国語活動	<p>&lt;学びに向かう人間性&gt; ・積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図る活動をさせること。</p>	<p>・教材を工夫し、発話への抵抗感をなくす。 ・文型を板書したり、例文を板書したりするなど、参考例を多く提示するようにする。 ・簡単なゲームやアクティビティを多く取り入れ、消極的な児童も楽しく活動することができるようにする。</p>	
道徳	<p>・自分の考えをもち、表現させること。 ・自分とは異なる様々な価値観があることを理解させること。</p>	<p>・自分の考えに自信をもち、堂々とした気持ちでいられるよう、学級全体で、異なる意見でも間違いではないということを理解させ、それを受け入れられるようにする。</p>	